

# もり丸新聞



平尾石材店  
博多の森店



春のやわらかな日差しを感じる季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。平尾石材店寺田です。春のお彼岸の季節となりました。今年は20日金曜が中日(祝日)で、三連休という方も多いのではないのでしょうか。清々しいお墓参りになりますように。

さて先日、博多駅でひとときお目をひく素敵な花の展示を見かけました。福岡市植物園で

3月22日~26日の5日間、開催される「FUKUOKA FLOWER SHOW 2026」のお知らせでした。ちょうど、春彼岸明けの開催なので、どうにか足を運べたら良いな・・・と考えています。春らしく皆様の毎日も、明るくなりますように!!

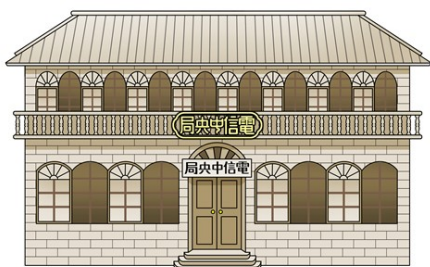


## 知っていますか? 3月の記念日

●3月25日は「電気記念日」です

1878年(明治11年)のこの日に、電信中央局が開設されたことを受けて開局祝賀会が開催され、会場で電気灯が灯されました。このとき50個のアーケ灯が点灯され、これが日本で初めて公の場で点灯された電灯でした。後の昭和2年に開催された日本電気

協会の総会で、日本の電気事業の発祥を記念して、この日を電気記念日と制定しました。

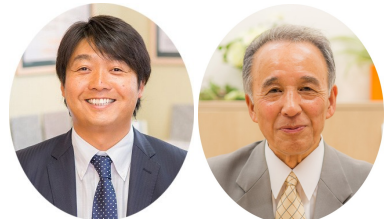


■発行者:博多の森・平尾石材店  
店長:寺田公平 (てらた こうへい)

昭和50年1月 粕屋郡志免町生まれ。志免中学校、東福岡高校卒。妻、息子(社会人)、娘(大4)の4人家族。お陰様で両親も健在です!  
※おかげさまで息子は新社会人になりました。娘も大学最後の年となりました。今年も元気にまいります。



↑平尾石材店 HPのQRコードです。



てらた みやと

平尾石材店 ☎0120-927-977  
福岡市中央区平和3丁目9-18-1階  
博多の森店 ☎0120-541-945

# 😊 ~お墓・仏事のミニ知識~ 😊

## ★日本のお墓参りはいつから始まった？

日本の「お墓参り」はいつから始まったのでしょうか？

日本では、縄文時代には既に埋葬の習慣があったことが確認されています。縄文時代の遺跡である青森市の三内丸山遺跡では、死者を大切に埋葬していたこと、お供えをしていた可能性があることが分かっており、これは「お墓参り」の原型と言えるかもしれません。



その後は、古墳のように権力者たちだけがお墓を造っていた時代がありました。時が流れて江戸時代後期になると、庶民もお墓が建てられるようになり、明治以降は家単位でお墓を建てることも増えました。ご先祖様や亡くなった家族を思い、供養するという現代のお墓参りの習慣は、お墓そのものの変遷と共に生まれ、変化してきました。

## 仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

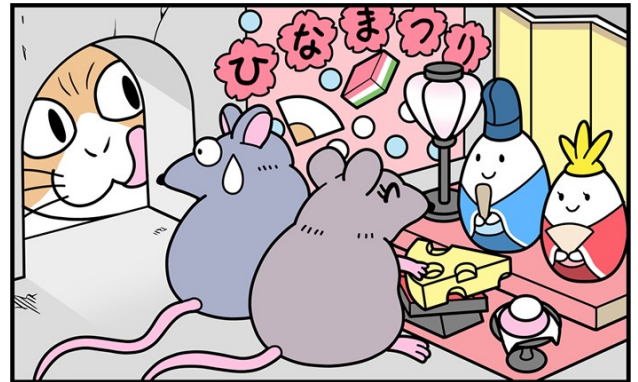
学問の神様として知られる菅原道真は雷神(天神)としても祀られてきましたが、農民たちから「めぐみの神」として崇められた理由は次のうちどれでしょう？

- ① 晴天をもたらすと信じられたから
- ② 雨をもたらすと信じられたから
- ③ 農具の発明者だったから

ヒント

雷が鳴ると、そろそろ…

## ☕ まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。